



浦添市体育協会  
**照屋 満**  
(てるや みつる)

わたしは、いかだレースに審査員として参加することができ、貴重な体験をしました。いかだは手作り、速さやデザインを競いとても面白かったです。お互いの文化を理解するためには、その都市の祭り、イベントに参加するのが手取り早いと思います。見るだけの参加ではなく、大会に何らかの形で関わるのは大切です。スポーツだけではなく、文化面での参加交流も必要だと思います。



浦添市バレーボール協会  
**川畑 和弘**  
(かわばた かずひろ)

蒲郡市には2度行きました。その都度、市長さんはじめ関係者の方から、こちらが恐縮するほどの歓迎を受けました。「浦添が好き」ということが伝わってきて、友好都市同士っていいものだなあと実感します。また、蒲郡市は、海も温泉もある観光地です。そして、愛知県一の弓道場や相撲場があり、スポーツ環境も整っています。音楽の街としても有名ですので、今後、文化交流がほしいです。



浦添市立牧港小6年  
**与那嶺 朱里**  
(よなみね あかり)

バスケットの交流で行きました。大きなバランスボールを使ったの練習は、初めてでしたが発想が面白く、楽しめました。蒲郡市の小学生との試合で、小学生同士だけではなく、保護者や指導者の方とも親しくなれたのでうれしかったです。また、遊園地ラグーナのジェットコースターは、迫力があって最高でした。遊園地もあり、古い建物も残されていて、蒲郡はとてきれいな都市でした。



蒲添市  
ボランティア連絡協議会  
**中野 紘子**  
(なかの ひろこ)

蒲郡市のいたれり尽くせりのものなしには、いたく感激しました。ボランティアまつりに参加しましたが、要筆記の方が、太鼓や笛の囃子「トントンピーヒャララ」まで訳していたことには、びっくり。きめ細やかでいて、しかも邪魔にならないボランティアのあり方を学びました。実務に生かせる、情報交換の場がもっとほしいです。



蒲郡ロータリークラブ事務局  
**藤田 光子**  
(ふじた みつこ)

浦添市と蒲郡市が友好都市提携25周年を迎えた今年、再度訪れることができた大変嬉しく思いました。10年前には「てだこ祭り」、今回は「観月会」と琉球文化に触れることができました。交流会で皆で手をつなぎ一つの輪を作ったときは、遠く離れていても、浦添市の皆さんと心でつながったという思いでした。こうした素晴らしい時間を多くの蒲郡市民の方たちが持てるよう、末永い交流ができればと思います。



蒲郡市  
ボランティア連絡協議会  
**藤城 直司**  
(ふじしろ なおじ)

今年の2月にボランティア連絡協議会の皆さんと交流しました。ボランティアには、言葉はいりませんが、旧知の友であるかのごとく、すぐ仲良くなり別れば涙で大変でした。また、機会があればお会いしたいと思います。浦添の交流は、同じような趣味や活動を行っているグループ交流が主ですが、いろんな人やグループとも交流できればと思います。出会いは本当にすばらしいものです。



蒲郡ミバスケットボール少年団  
**山本 将平**  
(やまもと しょうへい)

ぼくは2年続けて浦添市との交流を経験しました。この経験を通して思ったことが2つあります。1つはホームステイをして、もっとお互いの文化に触れ合い交流を深めることができたらと思います。例えば、家の構造がどう違うのか観たかったです。2つ目は、食べ物との交流です。蒲郡市と浦添市の名産を送ったりして交流すれば食生活のことがわかります。きつと楽しい交流ができるでしょう。



蒲郡市在住主婦  
**竹上 伸子**  
(たけがみ のぶこ)

実際に浦添市を訪れたことはありませんが、写真から海のきれいな明るい南の活気に溢れた街というイメージがあります。夕飯の献立に悩む主婦としては、料理研究家によるレシピではない、ごく普通に家庭の食卓にのぼる沖縄料理を味わい、そして作ってみたいと思っています。また、中学生の娘は友達に浦添市へ転校する際に赤い屋根瓦の校舎の写真を見て、その風土と学校生活にふれてみたいと思っています。